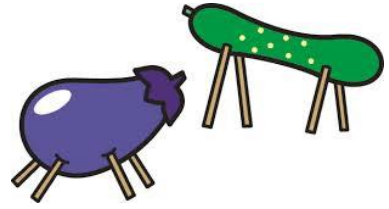


**{孟蘭盆会の行事日程のお知らせ}**

以下の期日で予定させていただいております。

・平成 27 年 8 月 15 日(土) ・読教時間 午後 1 時より



**立秋**

立秋とは、二十四節気のひとつで 8 月 8 日頃の秋に入る日のことを言います。

この日から「暑中見舞い」は「残暑見舞い」に変わります。秋に入るとは言え、まだまだ暑さが続くこの頃は、全国高校野球がはじまる時期です。

この日から立冬の前日までが秋となります。とはいえまだまだ暑い盛りで、「暦の上では秋ですが・・・」というおなじみのフレーズが聞かれます。

この日が暑さの頂点となり、翌日からの暑さを「残暑」と言います。時候の挨拶も残暑のことばが使われ、立秋を過ぎたら「暑中見舞い」も「残暑見舞い」に変わります。

暑い日が続いていても、空を見上げると、秋の兆しが見え始めます。

空が少しずつ高く感じられるようになり、もくもくとした夏雲の上に、刷毛で掃いたような秋の雲が見えることがあります。

夏の太平洋高気圧が弱まると、低気圧が日本に近づき

通過していくようになり、このときに見られるのが、流れるような秋の雲。

いわし雲、さば雲、うろこ雲などの名前がついており、

いわし雲が早く出た年は、イワシが豊漁になるともいわれています。



**蟬しぐれ**

季節は夏。蟬しぐれが聞こえ始めた梅雨明け間もない昼下がり、一人の男性がワンちゃんの火葬に来園されました。蟬しぐれがいつしかヒグラシの羽音に変わった頃に収骨をなさい男性は思い出を語ります。男性とワンちゃんが知り合ったのは 5 年前の今日のような暑い夏の日。ある事情から飼えなくなった大型犬を知人を伴い元の買主宅へ引き取りに行くときカラダを弱らせ衰弱したワンちゃんが乱雑した庭でうずくまっておりました。この日を境にワンちゃんの生活は一変、祖父の代から犬を飼い続けてる男性宅でワンちゃんは日々回復し

晩年となった去年、海開きと一緒に歩いた海岸で打ち上げられた

魚や貝殻を一つひとつ啜って渡してくれた姿が愛おしい・・・

と、遠い目線で話ながら最後の施しをなさいます。

蟬の羽音とともに今年も夏が来ました。



**平成 27 年 秋彼岸会行事日程について**

期日：9 月 20 日(日)・9 月 21 日(月・祝)・9 月 22 日(火・祝)・9 月 23 日(水・祝)

読教時間：9 月 20 日～22 日は午後 2 時よりの 1 回、

9 月 23 日は午前 11 時と午後 2 時の 2 回の予定とさせていただきます